

数学科（数学Ⅱ）学習指導案

日 時	平成 30 年 5 月 24 日（木）第 2 限	指導者	佐々木 豊	
学 級	普通科 2 年 1 組	教 室	201教室	
単 元	第 3 章 図形と方程式	教科書	数学Ⅱ（数研出版）	
指導目標	1 平面上の直線を 1 次方程式によって表し、点と直線，2 直線，直線と円との相互関係を，方程式を利用した関係式で表すことができることを認識させる。 2 軌跡の概念を明確にし，座標を利用して軌跡を求めさせる。	指導計画	第 1 節 点と直線 …………… 10 時間 第 2 節 円 …………… 8 時間 第 3 節 軌跡と領域 …………… 6 時間 演習問題 …………… 2 時間 (本時はその 2)	
主題	図形と方程式 演習問題	課題	教科書の内容の復習・公式などの再確認	
目標	1 グループワークで互いの意見を共有し，問題の分岐点が多数あることを理解させる。 2 誘導問題の流れを理解させ，適切な公式・定理を用いて問題を解かせる。			
本時の指導過程	学 習 活 動	時間	指導上の留意事項	評価規準・方法、資料等
	導 入	5	・マインドマップの流れを確認させ，意欲的に取り組むように指導する。	
	展 開	20 20	・話し合いを通してお互いの意見を共有し，多くの問題形式が作れることを理解させる。 ・作成したマインドマップのような誘導問題になることを理解させ，公式などを適切に使うよう指導する。 ・今年度実施されるセンター試験の予想問題を考えさせる。	【評価規準】 ○問題の分岐点が多数あることを理解できている。 (関心・意欲・態度) 【評価方法】 ○発言や態度を確認する。 【評価規準】 ○公式を適切に利用し，問題を解くことができる。 (数学的な技能) 【評価方法】 ○プリント，生徒への発問を評価する。
	整 理	5	・公式などの利用の仕方についての考えを再認識させる。	
備 考	人文社会類型 生徒数 41 名（男子 9 名，女子 32 名）			